

まるごと 聞き取りドリル

オバマ大統領 ノーベル平和賞 受賞演説

作品名:	オバマ大統領 ノーベル平和賞 受賞演説全文 2009年1月20日 日英字幕付き音声 字幕連動リスニング 完全書き下し版 U.S. President Barack Obama's Nobel Peace Prize Speech / December 10, 2009
特徴:	プレス向け原稿ではなく、演説の完全書き下し だから、喋ったとおりの字幕表示 本格派聞き取り訓練向け
制作:	ミント音声教育研究所
和文:	諸星 蝸牛
内容:	全14分冊(1分冊あたり2~3分)

ノーベル平和賞が 他国に攻め込んでいる当事国の大統領に送られた。

このことに、驚きと、当惑と、期待の声、世界を駆け巡った。そして、オバマが何を語り、何を訴え、受賞をどのように喜ぶか、全世界が注目した。

かつて 天皇を頂点とした大日本帝国は、「八紘一宇」「大東亜共栄」を掲げて 東アジアを支配しようとした。かつて ヒトラー率いる第三帝国は、「強いドイツ」「民族の栄光」を旗印に、ヨーロッパを席卷した。かつて ケネディー、ジョンソンなどの歴代米大統領は「反共」「ドミノ理論」を名目に、ベトナム戦争を遂行した。

そして今 オバマを戴くアメリカの 弁明の書が

「ノーベル平和賞 受賞演説」となって 歴史に加えられた。

それは、「戦争と平和」への問題提起である。

演説では naive という語が2度も使われた。最初はガンジーやキング牧師の評価で、「I know there is nothing weak -nothing passive - nothing naive - in the creed and lives of Gandhi and King.」(第4分冊)。2つめは、演説の締めくくりで、「For if we lose that faith - if we dismiss it as silly or naive; . . . - then we lose what is best about humanity.」(第14分冊)。この naive は、日本語のナイーブ「素直で純真」と違い、「うぶで気弱、世間知らず」という否定的語感が強い。お前は naive だと言うと、けんかになる。核軍縮を公約したプラハ演説では、「. . . to seek the peace and security of a world without nuclear weapons. (Applause.) I'm not naive. This goal will not be reached quickly」と言っている。オバマの戦争論のキーワードである。

多くの演説集がプレス向け原稿を元にしてのに対して、この作品では、演説を一言一句聞き書きした完全書き下しとなっている。だから、喋ったとおりの字幕表示で、本格派聞き取り訓練向けとなっている。

1

はじめに

アプリケーションソフトを開いてから閉じるまで

アプリケーションソフトを開く

アプリケーションソフト・プレーヤーミントを立ち上げる。

* 通常の設定でインストールするとプレーヤーミント PlayMx.exe は、ウィンドウズのドライブの ¥Program Files¥mint¥Obama20091210 フォルダにある。

利用者を登録



はじめてディスク開いた時には、利用者登録窓が開く。利用者の名前を入力して [OK] を押す。

朗読の鑑賞やトレーニングをはじめる



各節の再生ボタンをクリックする。

* 各ユニット本文を鑑賞すると、トレーニングができるようになる

朗読の鑑賞やトレーニングを終了する



鑑賞の再生が終わったり、トレーニングをやめ、最初のもくじ画面にもどるには、再生窓の「とじる」ボタンをクリックする。

アプリケーションソフトを終了する

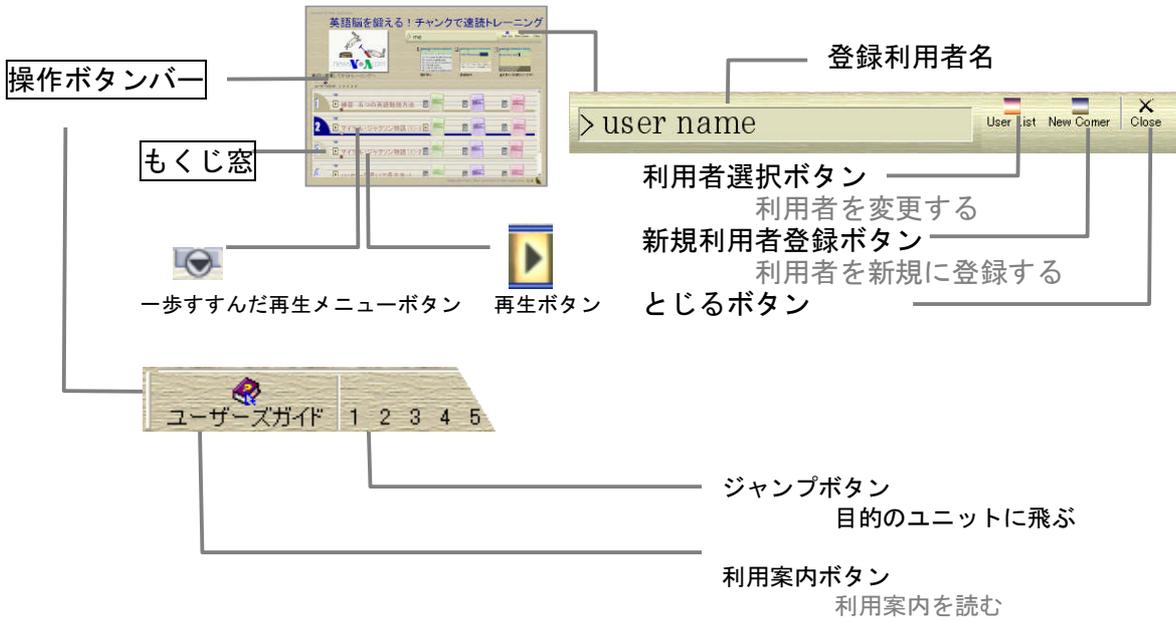


ソフトを終了する時は、もくじ画面で「close」ボタンをクリックする。

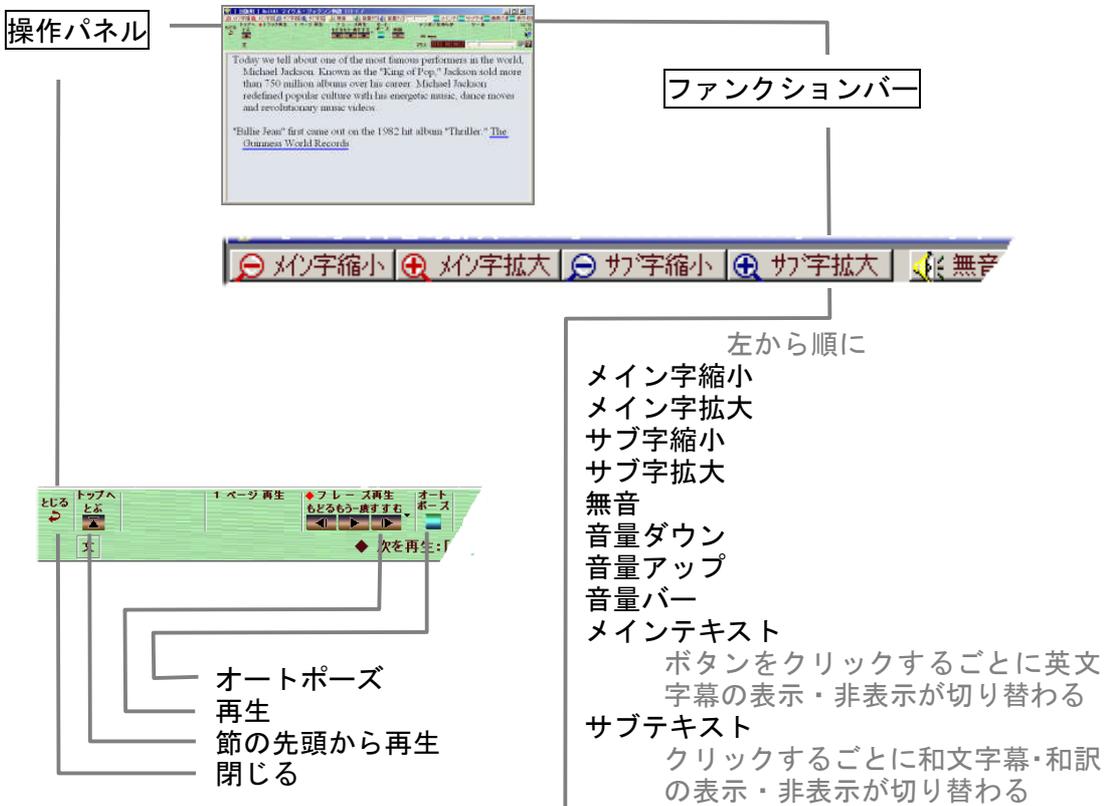
2

各部のなまえと機能

もくじ窓



再生窓



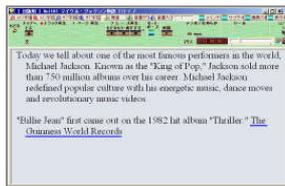
3

レッスンの流れ ミニトアプリケーションズ 4

本文の鑑賞から聞き取り・書き取り訓練へ

このディスクでのレッスンは、音声重視のもと、聞き取りから書き取りへとステップアップしながら、会話で自己表現できるように組み立ててある。

A 本文を鑑賞する / ワンクリックで和訳を確認



[B] ボタンを押すと一つ前のチャンク音声を確認できる

サブテキスト

フレーズ訳の表示 / 非表示を切り替え

フレーズ訳

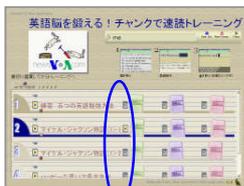


音声の朗読にあわせて、カラオケのように字幕が、フレーズごとに表示されていく。

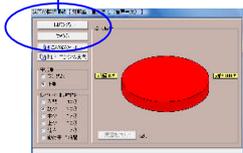
中級以上なら、目をつむるか、窓の外でも見ながら耳に集中し、聞き取れなかったときに、モニターを見て文を確認するとよい。

音声の意味はフレーズ訳で確認でき、ファンクションキーの「F10」を押すと表示・非表示を切り替わる。

B 初級むけ 聞き取り 択一問題



はじめる



(1) トレーニングボタンをクリック

(2) 演習の詳細情報設定窓が開くので、「はじめる」をクリック

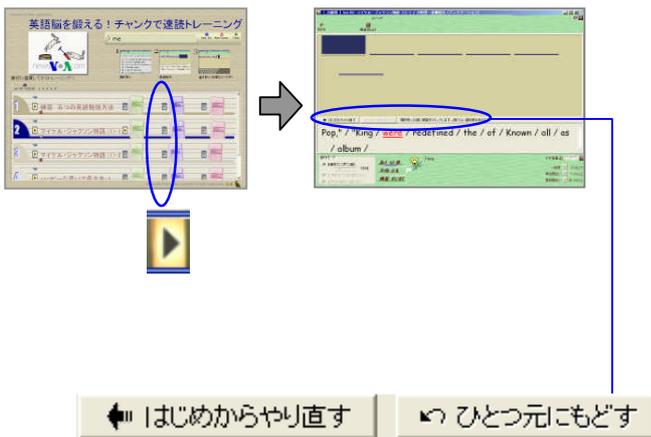
(3) 流れる音声を聞き取って、適切な英文を選ぶ。

もっとも基本的な聞き分けの訓練。

ここでの上達のコツは、聞こえる音声を真似して口を動かすこと。英語表現を耳と口からインプットする。



C 中級むけ 聞き取り 語順整序問題



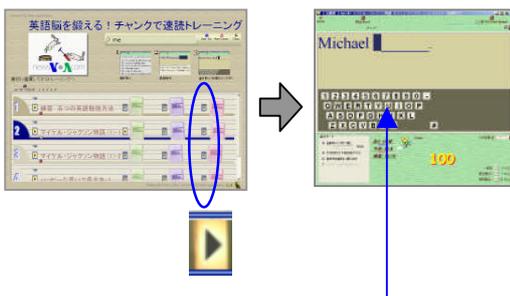
クリックし間違えたら、やり直すことができます。

聞き取った順に下段の単語をクリックして、英文（フレーズ）を完成させる。

これは、音声を聞き取りながら、英文を正確に再構成する訓練で、文構造をしっかり耳に焼き付けることが目的。

ここでも、音声を真似して口ずさむと、上達が早くなる。

D 上級むけ 先頭だけ1文字 書き取り問題



単語の先頭のアルファベットを一つだけ、キーボードから入力するか、スクリーンボードのアルファベットキーをクリックする。

聞き取った順に書き取っていく。

書き取りは、単語の先頭の1文字だけでよいので、タイピングが苦手でも、効率よく訓練できる。

前回の語順整序問題と異なり、ヒントとなる単語リストがないので、自前の英文構成力が試される。

上級者でも聞き逃しやすい冠詞や前置詞など、弱勢の単語がきちんと取れるようになると、英語脳の完成が間近となる。

4

学習履歴＋反復練習最適化 モバイルアプリケーションズ 6

レッスンの進捗と成績をビジュアル表示

ユニットを開く



ユニットを開いて鑑賞すると、ブックマークが開く



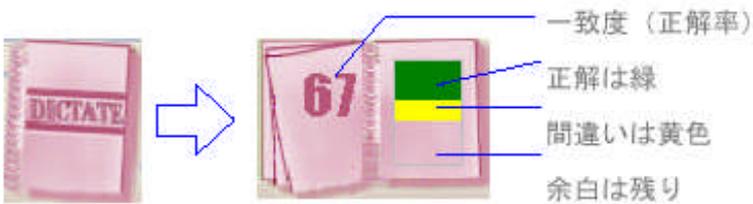
トレーニングのボタンが点灯し、利用可となる



トレーニングを行う



トレーニングを行うと、進行状態と成績がグラフ表示される
トレーニングが一通り終了し、優秀な成績だと、花が咲く



反復練習最適化機能

2度目以降のトレーニングでは、間違えた問題だけが出題され、全問クリアするまで何度でも繰り返されるので、弱点を効率的に克服することができる。

利用者を追加登録する



利用者を追加登録するには「新規利用者登録ボタン」をクリックする。